

どうして勉強しないといけないの？

「どうして勉強しないといけないの？」この答えは何だと思いませんか？今回はこの問いについて考えます。

私たちは皆、社会で働いて生きていますが、20世紀を代表する経済思想家のドラッカーは、良い仕事をするために大切なこととして次の3つを指摘しています。

1. 強み(自分の長所に気づいて強みを生かすこと)
→ **自分の得意分野を伸ばすことが大切**
2. 方法(自分にはどんな働き方が合っているか認識すること)
→ **自分の性格を振り返り、自分に適したやり方を理解することが大切**
3. 価値観(働く向こう側にどんな価値を求めるかを自覚すること)
→ **自分が何を大切にしたいのか気づくことが大切**

定期考査
がんばれ!!



こうした「良い仕事をするために必要なもの」は、実は「良い勉強をするために必要なもの」に置き換えることができます。自分の強み=得意教科を見つけることで、得意教科の勉強をがんばり成績が向上します。すると、他の教科もつられて伸びていきます。方法=1人でコツコツが良いのか、友人と教え合うのが良いのか、自宅・図書館など、どんな環境が良いのか、自分に合った方法を見つけることが大切です。そして、価値観=勉強した先に自分が何を求めているのか自覚すること。自分なりの目標を立てて勉強することが大切なのです。

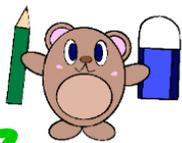
中高生時代に「良い勉強の仕方」を続けていけば、それは自然に「良い働き方」へとつながっていきます。**将来、社会の一員として、良い働きをして人生を楽しむために**、勉強しているのですね。上で挙げた3つを意識して勉強してみてください。(参考文献:『「メンズビオレ」を売る進学校のしかけ 2022 青春新書』)

勉強の大敵!? スマホとの付き合い方

アメリカのテキサス大学が行った実験によると、スマホを目の前に置く、もしくはポケットに入れた被験者と、離れた別の部屋に置いた被験者が、同じ数学の問題を解いたところ、最も成績が良かったのは別の部屋に置いた人たちで、最も悪かったのはスマホを目の前に置いた人たちだったそうです。要するに、**スマホが手元にあることで、集中力が低下してしまう**のです。集中して勉強に取り組むためには、「集中せざるを得ない環境を整える」ことが重要です。特に家庭学習の際には、スマホを別室に置くなどのルールを作って、(ゲームなども同様ですね)勉強に集中できる環境づくりを行いましょう。

WE CAN DO IT!!

生徒の活動について紹介します!



IBARAKIドリームパス

勝田高校・勝田中等教育学校合同チームである「カメレオン」チームが、見事に16チームの戦略チームの1つに選ばれました! 290を超える応募からの選抜ということで、素晴らしい快挙ですね! 研究テーマは「**コーヒークスを活用した消臭剤等の開発**」です。チームには、早川そらさん(1年次)と高橋宏典さん(2年次)が参加しています。先日は1回目の活動に参加してきました。2月の発表まで頑張りましょう!!

第1回中高生日本語研究コンテスト

日本語学会主催の全国コンテストで2年次の橋本知佳さんが、**優秀賞**に輝きました!

パートナーシップ協定

勝田高校・ひたちなか商工会議所青年部・NPO法人Ennovationの3者によるパートナーシップ協定が締結されました! これから、勝田高校では総合的な探究の時間等で、連携した授業が進んでいく予定です。中等教育学校でも今後同様の協定を結び予定ですので、ミラタンの授業がさらに充実していくことでしょう!

探究デイ!!

2年次のミラタンの授業の一環で、地域で活躍する様々な方をゲストとしてお迎えし、「未来のひたちなか」をテーマにディスカッションを行いました。30名ものゲストの方にお越しいただきました。どのグループも大変盛り上がり、どんなひたちなかに住みたいか、課題や魅力は何か、などなど話題が尽きませんでした☆



編集長のつぶやき

高校時代、勉強ができなくて高2の4月の実力テスト(英数国)で学年360人中350位をとってしまいました(涙)。そんな私を救ってくれたのは「世界史」でした。歴史が好きで、得意教科だった世界史のテストで結果を出せたことで本当に救われました。苦手だった英語の勉強もめっちゃめっちゃがんばり、高3の4月のテスト(英国社)で学年17位!!なんとか大学にも滑り込めました(安堵)^^